

消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

令和 7 年刊行

射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげるため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日 制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詞 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンバス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの祈り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きらかな ふるさと ああー！

平成十九年三月三十一日 制定

は じ め に

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し射水市いみずとなりました。

この年報は、射水市消防の現況と令和6年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

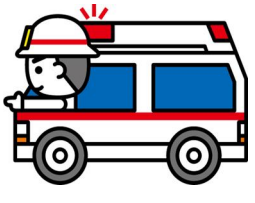
令和7年9月

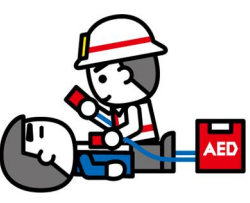
射 水 市 消 防 本 部

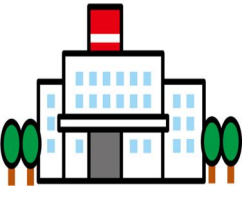
射水市消防ミニ概要

令和7年4月1日現在

	本部・署所	消防職員数	消防団員数	予算
消防機構				 (令和7年度当初予算)
予算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 115 定員 125	実員 645 定員 757	市一般会計予算 46,150,000千円 消防費 1,781,553千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	署所 ポンプ車 7台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,274 防火水槽 624

令和6年統計	火災件数	救急出動件数	救助出動件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	13件 (うち建物火災12件)	4,370件	58件	6,231件 (うち携帯電話3,000件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
予防				
自主防災	3,588施設	563施設	防火対象物 350回 危険物施設 282回 (令和6年度中)	幼・少年消防クラブ 42 女性防火クラブ 7 私設・自主消防団 29

目 次

○射水市消防ミニ概要

総 括 編

- 1 射水市の概況
 - (1) 位置及び面積……………1
 - (2) 市域の変遷及び人口の推移……………2
 - (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較……………2
 - (4) 消防予算額と人口関係……………2
- 2 射水市消防の誕生
 - (1) 消防の起源……………2～3

総 務 編

- 1 組 織
 - (1) 組織図……………4
 - (2) 消防力の現有……………4
 - (3) 消防庁舎……………5～6
 - (4) 事務分掌……………7～9
 - (5) 消防相互応援協定の状況……………10～11
- 2 人 事
 - (1) 職員配置状況……………12
 - (2) 階級別年齢状況……………13
 - (3) 階級別勤続年数状況……………13
 - (4) 特殊技能資格取得状況……………14
 - (5) 諸手当状況……………14
 - (6) 消防関係表彰状況……………15
 - (7) 教養・研修状況……………16
- 3 通 信
 - (1) 無線局の現況……………17～18
 - (2) 通信施設系統図……………19
 - (3) 119 番着信状況……………20
 - (4) 消防テレホンガイド利用状況……………20
 - (5) 最近 5 年間の災害 119 番着信状況……………20
 - (6) 火災警報・注意報発令状況……………20

予 防 編

- 1 防火対象物
 - (1) 防火対象物の状況……………21
 - (2) 予防査察と防火管理の状況……………22
 - (3) 消防用設備等の設置状況……………23
 - (4) 建築同意事務処理件数……………24
 - (5) 予防関係届出状況……………24
- 2 危険物
 - (1) 危険物施設状況……………25
 - (2) 危険物規制事務の状況……………26
 - (3) 危険物施設別法規制……………27
- 3 広 報
 - (1) 広報活動状況……………28
 - (2) 住宅防火診断等の結果……………28

警 防 編

1 消防機関の出動	
(1) 災害等出動状況	29
2 機械及び施設	
(1) 消防車両の現況	30～31
(2) 特殊資器材の保有状況	32
(3) 消防水利の現況	33

統 計 編

1 火災統計	
(1) 最近 5 年間の火災概要	34
(2) 令和 6 年中の火災概要	35
(3) 出火原因別火災発生状況	36
(4) 火災による死傷者状況	37
2 救急統計	
(1) 最近 5 年間の救急概要	38
(2) 令和 6 年中の救急概要	39
(3) 医療機関別搬送人員状況	40
(4) 救急隊員の行った応急処置状況	41
3 応急手当普及啓発	
(1) 最近 5 年間の救命講習受講者数	42
(2) 対象者別受講状況	42
(3) 修了証交付状況	42
4 救助統計	
(1) 最近 5 年間の救助概要	43
(2) 事故種別救助活動状況	43

消 防 団 編

1 消防団組織図	44
2 階級別年齢状況	45
3 報酬・手当状況	46
4 在職年数状況	46
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況	
(1) 消防団員の職業構成	46
(2) 就業形態別の状況	46

自 主 防 災 組 織 編

1 射水市危険物安全協会の現況	
(1) 会員数	47
(2) 活動概要	47
2 私設消防団等の現況	48
3 消防クラブの現況	
(1) 幼年消防クラブ	49
(2) 少年消防クラブ	49
4 女性防火クラブの現況	50
5 防火推進員会の現況	50

総括編

1 射水市の概況

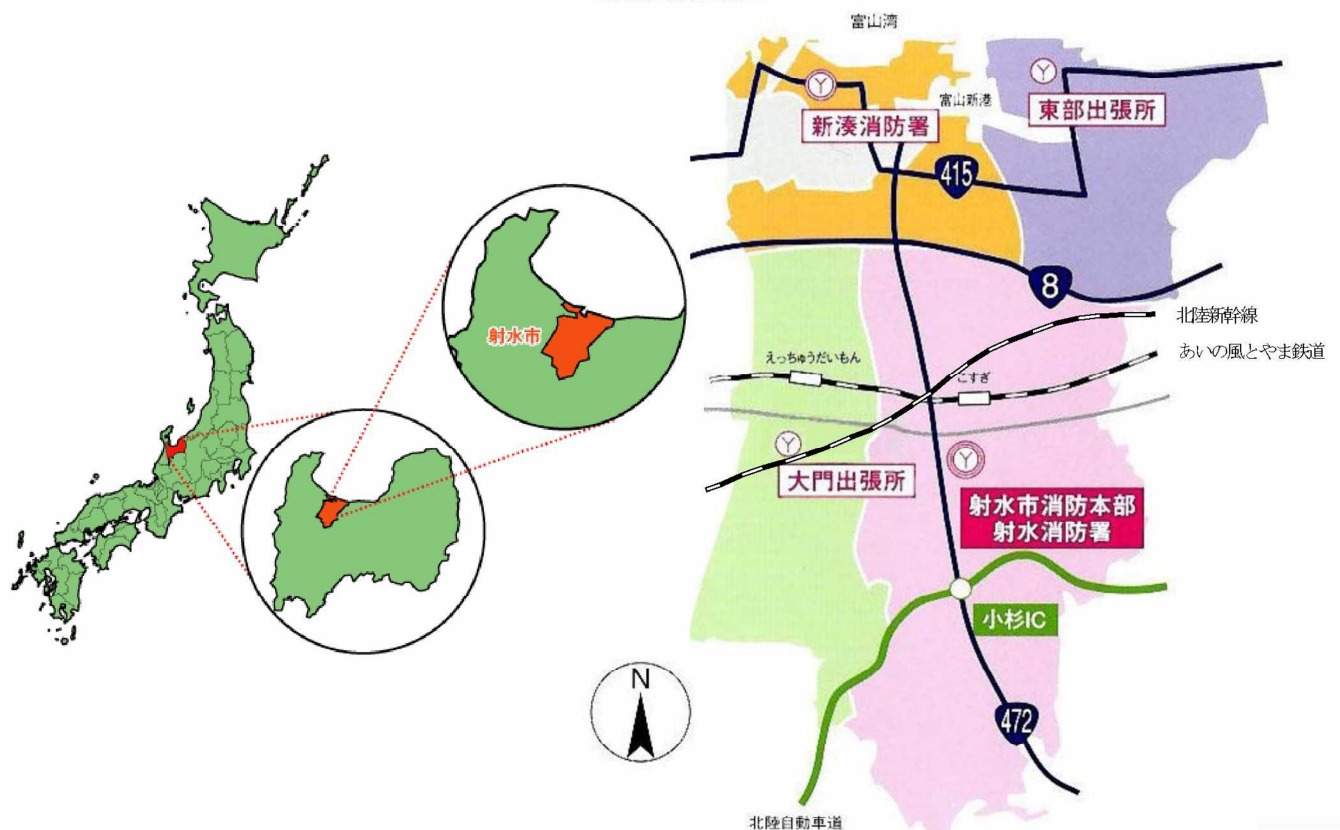
(1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は

富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km ²	距 離(km)		位 置		
	東西	南北	方位	地名	経緯度
109.44	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137°11' 〃 137°02' 北緯36°38' 〃 36°47'

管内概要図



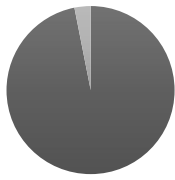
(2) 市域の変遷及び人口の推移(平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)

令和7年4月1日現在

年度	人 口(人)	世帯数(世帯)
令和3年度	92,130	36,125
令和4年度	91,458	36,162
令和5年度	91,067	36,600
令和6年度	90,669	37,175
令和7年度	89,836	37,400

※ 平成24年より外国人登録者数、世帯数を含む。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

年度 種別	令和7年度 (当初予算)	
一 般 会 計	46,150,000千円	消防費 3.9%  一般会計 96.1%
消 防 費	1,781,553千円	
比 率	3.9%	

(4) 消防予算額と人口関係

年度 種別	消防予算額 (単位：千円)	人口 (人)	市民1人あたりの 消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたりの 消防費(円)
令和7年度	1,781,553	89,836	19,831	37,400	47,635

2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

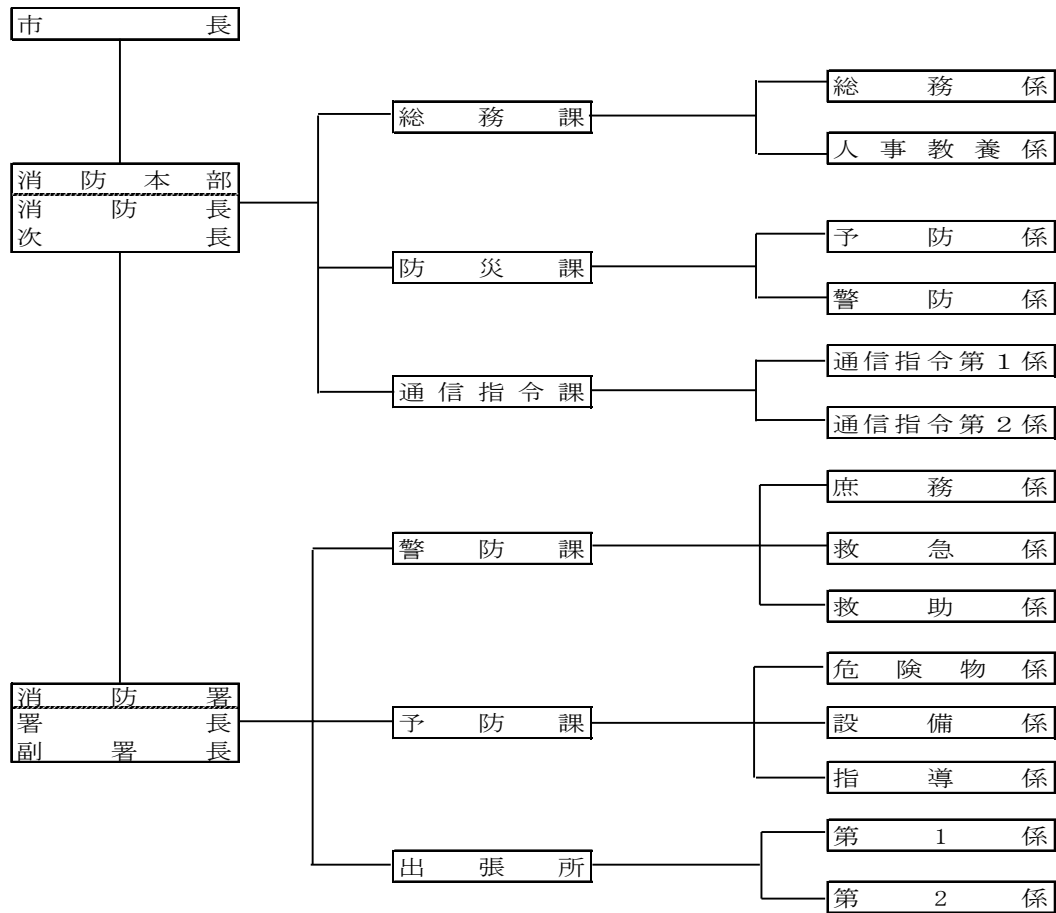
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合 消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所、職員定数は115名体制でスタートとなった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう 配備している。

総務編

1 組 織

(1) 組織図

令和7年4月1日現在



(2) 消防力の現有

令和7年4月1日現在

区 分		現 有	区 分		現 有
消防本部・署	消 防 署	2	消防団	屯 所	2 6
	出 張 所	2		消 防 団 員	6 4 5
	消 防 職 員	1 1 5		消 防 ポ ン プ 自 動 車	2 6
	消防ポンプ自動車	7	消防水利	消 防 水 利 (消 火 栓) (防 火 水 槽)	1, 8 9 8 (1, 2 7 4) (6 2 4)
	は し ご 自 動 車	1			
	化 学 消 防 車	1			
	大型化学高所車	1			
	泡原液搬送車	1			
	救 急 自 動 車	5			
	救 助 工 作 車	2			
	指 揮 車	2			

(3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署

〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代 表 電 話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合せ専用 E メール	0766-56-9939 fire@city.imizu.lg.jp

平成17年3月31日竣工

敷 地 面 積

庁 舎 4,960m²

訓練場 5,284m²

建 築 構 造

鉄骨造 3 階建（一部平屋建）

付 帯 設 備

通信塔（高さ地上45m）

庁 舎 延 面 積

2,906.90m²

訓 練 塔 概 要

A塔 5 階建127.59m²

B塔 3 階建240.00m²

C塔 3 階建132.00m²

射水消防署大門出張所

〒939-0234 射水市二口1081番地



代 表 電 話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷 地 面 積

1,998.29m²

建 築 構 造

鉄骨造 2 階建（一部平屋建）

庁 舎 延 面 積

575.74m²

新湊消防署

〒934-0011 射水市本町二丁目13番1号



代 表 電 話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

平成20年12月5日 竣工

敷 地 面 積 4,133.98 m²

建 築 構 造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁 舎 延 面 積 2,396.42 m²

訓 練 塔 概 要 鉄骨造3階建279.00m²

新湊消防署東部出張所

〒939-0225 射水市草岡町二丁目52番地



代 表 電 話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

昭和54年8月31日 竣工

平成30年12月10日 大規模改修

敷 地 面 積 2,386.50m²

建 築 構 造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁 舎 延 面 積 587.02m²

(4) 事務分掌

ア 消 防 本 部

総務課	総務係	1 公印の管守に関する事。 2 予算、決算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の収受発送に関する事。 6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。 7 補助事業に関する事。 8 団員の組織に関する事。 9 消防団の会議に関する事。 10 消防団の研修、服務に関する事。 11 消防協会に関する事。 12 その他消防団に関する事。 13 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。
	人事教養係	1 職員及び団員の人事・教養に関する事。 2 職員及び団員の福利厚生に関する事。 3 職員及び団員の給貸与品に関する事。 4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。 5 職員及び団員の表彰に関する事。 6 消防職員委員会に関する事。
防災課	予防係	1 危険物の許認可及び届出に関する事。 2 石油コンビナートに関する事。 3 危険物統計に関する事。 4 建築物の許認可及び同意に関する事。 5 予防業務の指導、規制に関する事。 6 火災統計に関する事。 7 幼年・少年消防クラブ等の指導に関する事。 8 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。
	警防係	1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。 2 総合防災訓練に関する事。 3 消防施設整備計画に関する事。 4 消防計画に関する事。 5 救急・救助業務統計に関する事。 6 防災会議等関係機関との連絡調整に関する事。 7 消防機械及び装備の整備に関する事。 8 消防水利に関する事。 9 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。 10 消防相互応援協定に関する事。

通信指令課	通信指令 第1係 第2係	1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。 2 気象警報等の発令に関する事。 3 通信施設等の維持管理に関する事。 4 消防統計に関する事。 5 災害弱者等の支援情報に関する事。 6 消防施設整備計画に関する事。 7 消防用水、水道の断減水、道路工事又は占有の届出に関する事。
-------	--------------------	--

イ 消 防 署

警防課	庶務係	1 公印の管守に関する事。 2 予算及び経理に関する事。 3 財産等の維持管理に関する事。 4 文書の收受発送に関する事。 5 職員及び団員の庶務に関する事。 6 消防水利の維持管理に関する事。
	救急係	1 救急対策に関する事。 2 救急技術の指導及び訓練に関する事。 3 救急資器材の維持管理に関する事。 4 医療機関との連絡調整に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 応急手当の普及啓発に関する事。
	救助係	1 救助対策に関する事。 2 救助技術の指導及び訓練に関する事。 3 救助統計に関する事。 4 消防機械装備の維持管理に関する事。 5 消防訓練及び消防操法に関する事。 6 警防計画（防ぎょ計画）に関する事。 7 水難救護に関する事。 8 消防警備に関する事。 9 自主防災組織の指導育成に関する事。
予防課	危険物係	1 危険物の許認可及び届出に関する事。 2 危険物取扱者に関する事。 3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。 4 石油コンビナートに関する事。 5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。 6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。 7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。

予防課	設備係	1 建築物の許認可及び同意事務に関すること。 2 消防用設備等の届出及び検査に関すること。 3 消防設備士に関すること。 4 防火対象物の立入検査及び指導に関すること。 5 防火（防災）管理者及び消防計画に関すること。 6 消防用設備等点検結果報告に関すること。 7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関すること。 8 防火対象物の使用届出に関すること。 9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関すること。
	指導係	1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。 2 火災統計に関すること。 3 消防広報に関すること。 4 幼年、少年消防クラブ及び女性防火クラブ等の指導育成に関すること。 5 危険物安全協会に関すること。 6 住宅防火対策に関すること。 7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。 8 指定洞道等の届出に関すること。 9 火災と紛らわしい煙及び火炎を発するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。
出張所		1 職員の庶務に関すること。 2 住宅防火対策に関すること。 3 消防水利の維持管理に関すること。 4 救急資機材の維持管理に関すること。 5 消防機械装備の維持管理に関すること。 6 警防計画・防ぎょ計画に関すること

(5) 消防相互応援協定の状況

令和7年4月1日現在

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 4 4 . 2 . 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 4 8 . 5 . 1 7	協定関係市町（9関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 5 4 . 1 1 . 1	協定市町(2市) ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 1 6 . 4 . 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求めることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H 1 7 . 1 1 . 2 8	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から高岡砺波スマート IC 上り線は射水市消防本部 高岡砺波スマート IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部
集団救急相互応援協定	H 2 7 . 1 0 . 1	協定関係市町（2市1組合） ・高岡市 ・氷見市 ・砺波地域消防組合消防本部
消防に関する業務協定	H 2 9 . 1 2 . 2 0	協定（伏木海上保安部） ・射水市沿岸海域及びその沿岸部で災害が発生した場合、相互が協力して消火、捜索、救助等を実施する。

応援協定の名称	協定年月日	協 定 の 内 容
能登半島地震における広域応援協定	R 6 . 2 . 3	協定関係市町村（3市1町4組合） ・富山市 ・高岡市 ・射水市 ・立山町 ・奥能登広域圏事務組合 ・砺波地域消防組合 ・富山県東部消防組合 ・新川地域消防組合 令和6年能登半島地震により被害を受け、消防力の維持が困難なうえ、通常よりも消防に関する需要が高まっている消防本部への消防の広域的な応援を行う。
高岡市・射水市救急相互応援協定	R 6 . 9 . 9	協定関係市町村（高岡市） 両市が隣接する地域において救急要請があった際、当該市に属する救急隊が全体出動不能な場合で、かつ、直ちに傷病者の救護及び早期搬送が必要と判断される場合に救急隊の応援要請を行う。

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

令和7年4月1日現在

組 織		階 級	消防監	消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 士 防 長	消 防 副士長	消防士	消 職 防 員	小計
消 防 本 部	消 防 長		1								1
	消 防 次 長			1							1
	総務課	課長・課長補佐		1		1					2
		総 務 係				1		1			2
		人 事 教 養 係								1	1
		総 務 課 付					1		3		4
		防災課	課長・課長補佐		1		1				
	予 防 係					1	1				2
	警 防 係					1	1				2
	通信指令課	課長・課長補佐		1		1					2
		通信指令第1係				1	2		1		4
		通信指令第2係				1	1	2			4
	小 計		1	4	0	8	6	3	4	1	27
射 水 消 防 署	署 長			1							1
	副 署 長				1						1
	警防課	課長・主幹・課長補佐			1(1)	1					2
		庶 務 係				2	1	1	1		5
		救 急 係				2	2	1			5
		救 助 係				1	1	1	1		4
	予防課	課長・主幹・課長補佐			2	1					3
		危 険 物 係				1	2		2		5
		設 備 係				1	2		2		5
		指 導 係				1	2	1			4
	大門出張所	所長・所長代理・副主幹			(1)	1					1
		第 1 係				1	3		1		5
		第 2 係				1	2	1			4
小 計		0	1	4(2)	13	15	5	7	0	45	
新 湊 消 防 署	署 長			1							1
	副 署 長				1						1
	警防課	課長・主幹・課長補佐			2	1					3
		庶 務 係				1	2		1		4
		救 急 係				1	2		1		4
		救 助 係				1	1		2		4
	予防課	課長・主幹・課長補佐			1(1)	1					2
		危 険 物 係				2	2		1		5
		設 備 係				1	2		2		5
		指 導 係				1	2		1		4
	東部出張所	所長・所長代理・副主幹			(1)	2					2
		第 1 係				1	2		1		4
		第 2 係				1	2	1			4
小 計		0	1	4(2)	13	15	1	9	0	43	
合 計			1	6	8(4)	34	36	9	20	1	115
条 例 定 数			125								

※ 欄の () は兼任

※ 富山県消防学校及び射水市出向者は含まない。

(2) 階級別年齢状況

令和7年4月1日現在

年齢 \ 階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	消防職員	小計
20歳未満							3		3
20歳以上～25歳未満							13		13
25歳以上～30歳未満					1	4	4		9
30歳以上～35歳未満					15	5			20
35歳以上～40歳未満				2	18				20
40歳以上～45歳未満				10	1				11
45歳以上～50歳未満				9					9
50歳以上～55歳未満		2	7	11				1	21
55歳以上～60歳未満	1	4	1	1	1				8
60歳以上				1					1
合 計	1	6	8	34	36	9	20	1	115
平均年齢（歳）	59.0	55.7	52.6	47.1	35.5	29.3	22.2	50.0	38.7

(3) 階級別勤続年数状況

令和7年4月1日現在

年齢 \ 階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	消防職員	小計
5年未満							17		17
5年以上～10年未満					2	6	3		11
10年以上～15年未満					15	3			18
15年以上～20年未満				3	15				18
20年以上～25年未満				13	3				16
25年以上～30年未満			1	6				1	8
30年以上～35年未満		1	6	10					17
35年以上	1	5	1	2	1				10
合 計	1	6	8	34	36	9	20	1	115
平均勤続年数（年）	41.0	35.7	32.3	26.5	14.6	8.8	2.7	27.0	18.3

(4) 特殊技能資格取得状況

令和7年4月1日現在

種別			取得者数
車両	大型		94
	中型		3
	準中型		1
	普通		17
2級小型船舶操縦士			28
潜水士			33
自動車整備士	2級	ガソリン	1
		ディーゼル	1
第二級陸上無線技士			109
小型移動式クレーン講習			77
玉掛技能講習			94
ガス溶接作業者			12
タンク底部板厚測定講習			3
特定化学物質等作業主任者			7
ドローン			26
小型車両系建設機械運転者			11

種別			取得者数
救急救命士			43
認定	気管挿管		24
	薬剤投与		37
救急隊員	標準課程		62
	Ⅱ課程		5
	応急手当指導員		86
	外傷セミナー受講者（JPTEC）		75
	集団災害研修受講者（MCLS）		32
危険物取扱者		甲種	2
		乙種	97
		丙種	9
消防設備士 乙種		6類	13
		7類	0
予防技術検定		防火査察	46
		消防用設備	17
		危険物	27

(5) 諸手当状況

令和7年4月1日現在

手当	単位	金額		手当	単位	金額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300円	救急出場	1回	救急救命士	500円
		その他隊員	200円			救急救命士 (不搬送時)	200円
潜水業務	1回	潜水隊員	1,500円			その他隊員	200円
災害業務手当	日額	緊急消防援助隊 派遣隊員	500円	海上危険	1回	隊員	1,000円

(6) 消防関係表彰状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

表彰者とその種別		被表彰者	消防 吏員	元 消防 吏員	消 防 団 員	元 消 防 団 員	一 般 人	団 体
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章					4		
	危険業務従事者叙勲瑞宝双光章		1					
	危険業務従事者叙勲瑞宝単光章							
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永 年 勤 続 功 勞 章	1		4				
県 知 事	顕 功 章			1				
	功 績 章	1		6				
	精 勤 章	3		4				
	無 火 災 表 彰							10
	現 場 表 彰			22				
	退 職 消 防 団 員 報 償				3			
	感 謝 状							
市 長	市 政 功 勞 章			5				
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章			1				
	精 績 章			2				
	勤 続 章	1		13				
県 消 防 協 会 長	功 績 青 花 章			4				
	功 績 黄 花 章			4				
	勤 続 緑 花 章	5		18				
	勤 続 銀 章			19				
	赤 色 章			2				
	青 色 章			2				
	黄 色 章							
	永年勤続退職者感謝状		1		8			
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 勞 章	2						
	特 別 功 勞							

(7) 教養・研修状況

令和7年4月1日現在

区 分		年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
消 防 大 学 校	新 任 消 防 長 科							
	予 防 科							
	火 災 調 査 科		1	1				2
	新 任 教 官 科	1			1			2
	上 級 幹 部 科				1			1
	幹 部 科			1		1		2
県 消 防 学 校	初 任 科		3	4	4	3		14
	警 防 科	2		2		2		6
	救 急 科	1	1	3	3	3		11
	救 助 科		2		2			4
	予 防 査 察 科	2		2		2		6
	特 殊 災 害 科	2		2		2		6
	火 災 調 査 科		2		2			4
	危 険 物 科		2		2			4
	初 級 幹 部 科	2		2		2		6
	中 級 幹 部 科		2		2			4
	上 級 幹 部 科	2		2		1		5
	水 難 救 助 科	2		1		1		4
	自 然 災 害 科		2		2			4
	機 関 員 養 成 講 習	4	4	4	4	4		20
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所	1		1	1	1		4
	指 導 救 急 救 命 士 講 習			1				1
	救 命 士 追 加 講 習 (2 処 置)							0
	玉 掛 技 能 講 習		3	3	4	3		13
	小型移動式クレーン運転技能講習	3	2	4	4	4		17
	二級小型船舶操縦士技能講習	1			1	1		3
	潜 水 士				2	2		4
	ド ロ ー ン 講 習		5		8	7		20
	小型車両系建設機械運転者		4	2	2	2		10
	テールゲートリフター特別教育					2		2

3 通 信

(1) 無線局の現況

本部・署所

令和7年4月1日現在

配置	呼び出し名称	種別	実装波								出力	備考
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
本部	いみずほんぶ	基地局	○								10w	第1装置
				○							〃	第2装置
					○						〃	第3装置
						○					〃	第4装置
							○	○	○		〃	第5装置
			○	○	○	○	○	○	○		〃	第6装置
射水	いみず しき	1	○	○	○	○	○	○	○		10w	指揮車
	〃	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	普通ポンプ車
	〃	2	○	○	○	○	○	○	○		〃	水槽付ポンプ車
	〃 かがく	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	化学車
	〃 はしご	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	梯子車
	〃 きゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	救助工作車
	〃 はんそう	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	搬送車
	〃 しえん	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	支援車
	〃 ささつ	2	○	○	○	○	○	○	○		〃	査察車
	〃 きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	高規格救急車
	〃	3	○	○	○	○	○	○	○		〃	〃
	〃 101~114		○	○	○	○	○	○	○		5w	携帯型
大門	いみず	3	○	○	○	○	○	○	○		10w	普通ポンプ車
	〃 きゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○	○		〃	高規格救急車
	〃 201~204		○	○	○	○	○	○	○		5w	携帯型
新湊	いみず しき	2	○	○	○	○	○	○	○		10w	指揮車
	〃	4	○	○	○	○	○	○	○		〃	水槽付ポンプ車
	〃	5	○	○	○	○	○	○	○		〃	普通ポンプ車
	〃	7	○	○	○	○	○	○	○		〃	普通ポンプ車
	〃 きゅうじょ	2	○	○	○	○	○	○	○		〃	救助工作車
	〃 げんえき	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	泡原液搬送車
	ぼうそういみずしょうぼう	2								○	〃	〃
	いみず ささつ	3	○	○	○	○	○	○	○		〃	査察車
	〃 きゅうきゅう	4	○	○	○	○	○	○	○		〃	高規格救急車
	〃 しんみなとしょうぼう	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	卓上型
	〃 301~312		○	○	○	○	○	○	○		5w	携帯型
東部	ぼうそういみずしょうぼう103									○	〃	〃
	いみず	6	○	○	○	○	○	○	○		10w	普通ポンプ車
	〃 きゅうきゅう	5	○	○	○	○	○	○	○		〃	高規格救急車
	〃 ささつ	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	査察車
	〃 こうしょ	1	○	○	○	○	○	○	○		〃	屈折放水塔車
	ぼうそういみずしょうぼう	1								○	〃	〃
	いみず 401~404		○	○	○	○	○	○	○		5w	携帯型
	ぼうそういみずしょうぼう101, 102									○	〃	〃

実装波

(デジタル) ①活動波 1
②活動波 2
③活動波 3
④主運用波

⑤統制波 1
⑥統制波 2
⑦統制波 3

(アナログ) ⑧防災相互波

消防団

令和7年4月1日現在

配置	呼び出し名称	種別	実装波							出力	備考
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
北部方面団	ほうじょうづ ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	しんみなと	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しょうせい	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	つかはら	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	つくりみち	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	かたぐち	1	陸	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しちみ	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ほりおか	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	えびえ	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ほんごう	1	上	○	○	○	○	○	○	〃	〃
南部方面団	ひばり ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	さんが	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	はしげじょう	1	移	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	かなやま	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	おおご	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	くろがわ	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	いけだ	1	動	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	たいこうやま	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	なかみなみたいこうやま	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	だいもん	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	くした	1	局	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	あさい	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	みとだ	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ふたくち	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	おおしま	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しも	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃

実装波

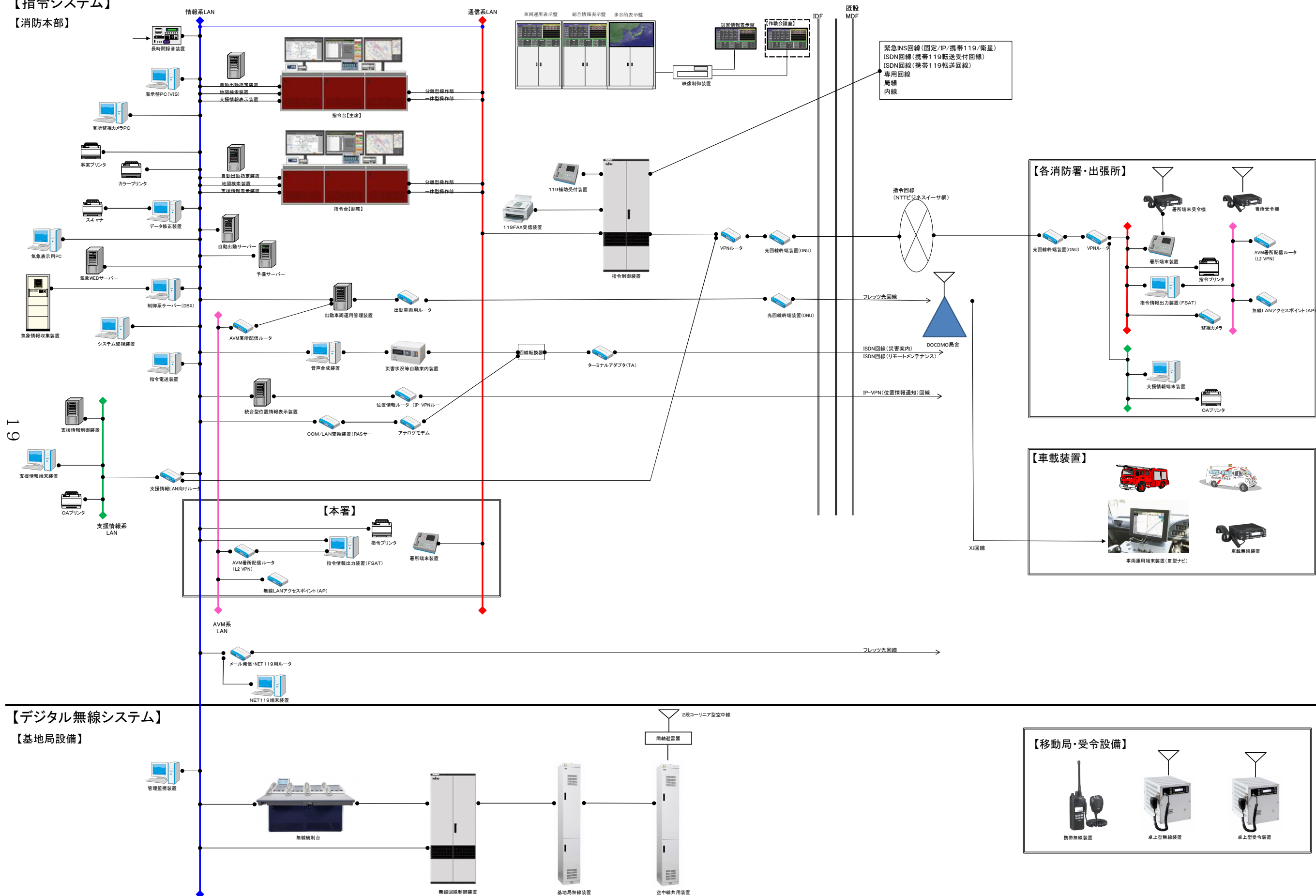
(デジタル) ①活動波 1
 ②活動波 2
 ③活動波 3
 ④主運用波

⑤統制波 1
 ⑥統制波 2
 ⑦統制波 3

(2) 通信施設系統図

【指令システム】

【消防本部】



(3) 119番着信状況

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災	0	2	2	2	0	2	0	1	2	1	0	0	12
救 急	438	319	326	301	317	327	381	389	326	319	362	385	4,190
救 助	3	2	0	2	5	5	1	2	4	3	3	3	33
警戒等	19	4	1	11	3	11	10	7	5	5	10	2	88
他市転送	19	22	18	19	21	22	15	9	16	15	16	17	209
間違い	39	16	33	25	31	40	37	26	30	27	47	53	404
いたずら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
その他	113	77	107	71	120	121	102	87	99	166	136	94	1,293
合 計	631	442	487	431	497	528	546	521	482	537	574	555	6,231
119FAX	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4	5	4	52

(4) 消防テレホンガイド利用状況

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
消防テレホン ガイド受信数	788	584	667	746	533	719	410	295	406	472	658	572	6,850

(5) 最近5年間の災害119番着信状況

	年 災害種別	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
			計		計		計		計		計
固定電話	火災	7	590	2	507	2	399	1	516	4	559
	救急	543		463		391		493		533	
	救助	6		3		2		1		0	
	警戒等	34		39		4		21		22	
IP電話	火災	7	1,190	6	1,378	3	1,275	8	1,605	2	1,577
	救急	1,175		1,362		1,258		1,584		1,558	
	救助	3		6		2		2		3	
	警戒等	5		4		12		11		14	
携帯電話	火災	28	1,178	13	1,414	27	1,417	18	1,945	6	2,187
	救急	1,111		1,360		1,342		1,855		2,099	
	救助	12		17		15		22		30	
	警戒等	27		24		33		50		52	
合計		2,958		3,299		3,091		4,066		4,323	

(6) 火災警報・注意報発令状況

火 災 注 意 報 発 令	4回
火 災 警 報 発 令	0回

予 防 編

1 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物の状況

令和7年4月1日現在

令別表区分 区 分			法 17 条 対 象 物 (150 ㎡以上)	中 高 層 建 築 物						
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	8		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	86	3						3
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	7			1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	ニ	カラオケボックスその他遊興								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	6	1						1
	ロ	飲食店	89	5						5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	162	9	1					10
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	16	3		1		2		6
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	444	90	48	21	2	5		166
6	イ	病院・診療所又は助産所	73	7	4	2		1		14
	ロ	老人短期入所施設等	47	5	2			1		8
	ハ	老人デイサービスセンター等	78	1	1					2
	ニ	幼稚園・特別支援学校	4							
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	90	23	13	1		2	1	40
8		図書館・博物館・美術館	9							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの								
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	5							
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	129	2			1	1		4
12	イ	工場又は作業場	833	46	9	3	1	1	1	61
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	64	1						1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	659	14	7					21
15		全各号に該当しない事業場	626	64	12	9	3		2	90
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	102	32	6	3	2			43
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	47	9	2					11
17		文化財								
合 計			3,588	316	106	41	9	13	4	489

(2) 予防査察と防火管理の状況

令和7年4月1日現在

令別表区分 区 分			査察 件数	防 火 管 理 者			消 防 計 画	
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数
				甲	乙			
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	4	6		6	100	6
	ロ	公会堂又は集会場	17	39	11	39	78	43
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ						
	ロ	遊技場又はダンスホール	1	7		7	100	7
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗						
	二	カラオケボックスその他遊興						
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの		6	1	7	100	6
	ロ	飲食店	5	26	41	28	41.8	28
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	22	71	34	62	59	60
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	4	10	2	12	100	12
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	3	28	1	20	69	20
6	イ	病院・診療所又は助産所	9	18	2	17	85	17
	ロ	老人短期入所施設等	19	42		40	95.2	40
	ハ	老人サービスセンター等	40	38	8	38	82.6	38
	二	幼稚園・特別支援学校	3	4		4	100	4
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	24	40		40	100	37
8		図書館・博物館・美術館	3	2	3	2	40	2
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの						
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		4	1	5	100	5
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						
11		神社・寺院・教会	6	57	53	32	29.1	26
12	イ	工場又は作業場	70	117	3	111	92.5	92
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫又は駐車場	8	4	2	3	50	3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫						
14		倉庫	41	33	4	27	73	23
15		全各号に該当しない事業所	53	72	31	61	59.2	54
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	15	52	6	41	70.7	38
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	3	3	2	1	20	1
17		文化財						
合 計			350	679	205	603	68.2	562

(3) 消防用設備等の設置状況

令和7年4月1日現在

消防用設備等 令別表区分			屋内 消火栓 設備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	動力 消防 ポン プ 設 備	屋外 消火 栓 設 備	自動 火災 報知 設備	漏電 火災 警報 器	消防 機関 へ通 報する	火災 報知 設備	非常 警報 設備	避 難 器 具	誘 導 灯	連 結 送 水 管	消 防 用 水
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					7				5		27		
	ロ	公会堂又は集会場	6	1				42	1	5	49	2	34			
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ						1						1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	3	1	1			7				5		7	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗														
	ニ	カラオケボックスその他遊興														
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	2					5						22		
	ロ	飲食店						20				31	3	73		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	15	5	1		1	79			1	38	1	145		1
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	5					15	1	9	2	1	23	2		
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	6					58		4	8	81	28	6		
6	イ	病院・診療所又は助産所	2	5	1			32		11	7	4	68	2		
	ロ	老人短期入所施設等	2	48	1			47		47	8	6	27	1		
	ハ	老人デイサービスセンター等	6	2				52		26	10	2	67			
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					4					4			
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	47		1		2	75		14	21	6	14	2	2	
8		図書館・博物館・美術館	1		1			5				3		3		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの														
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2					3		1	3			2		
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1								
11		神社・寺院・教会	3		1		2	5				43		7	2	1
12	イ	工場又は作業場	197		38	5	64	470		1	1	3	86	1	36	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫又は駐車場			5			9					1	2		
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫														
14		倉庫	131		3		23	312					4	69		12
15		全各号に該当しない事業所	54		7		5	120		11	58	10	106	1	6	
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	11	7	2		1	59	3	8	16	20	71	1	2	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	9				6	22			2	2	8		1	
17		文化財														
合 計（ 対 象 物 ）			508	69	62	5	104	1,450	5	138	310	146	894	19	61	

(4) 建築同意事務処理件数

内 訳 \ 年 度		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
新	築	1 0 7	1 1 3	1 1 4	1 0 7	1 2 7
増	築	1 9	2 8	3 3	3 2	4 5
改	築	3		1	2	
移	転		2			2
用 途 変 更						1
そ の 他				1		
合 計		1 2 9	1 4 3	1 4 9	1 4 1	1 7 5

(5) 予防関係届出状況

区 分 \ 年 度		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
消 防 法	防 火 管 理 者 選 (解) 任	1 1 8	1 2 0	1 3 3	1 3 6	1 2 7
	消 防 計 画 作 成 (変 更)	1 5 9	1 6 8	1 9 3	1 7 1	1 8 2
	消 防 用 設 備 等	3 5 6	2 7 6	1 9 7	2 6 8	2 7 5
	消防用設備等点検結果報告	7 2 9	8 6 8	7 8 7	7 6 8	6 9 8
	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等	1 5	3 1	1 6	1 2	2 0
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防 火 対 象 物 の 使 用 開 始	1 0 0	9 7	6 7	7 1	6 4
	炉 ・ ボ イ ラ ー	1 9	2 3	3 5	2 5	5 1
	ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 機	1		1	2	3
	乾 燥 設 備 、 サ ウ ナ 設 備	2	8	1 1	4	7
	火 花 を 生 じ る 設 備					
	放 電 加 工 機					
	発 電 、 変 電 、 蓄 電 池 設 備	5 5	4 7	3 5	7 2	6 8
	水 素 ガ ス を 充 て ん す る 気 球				1	
	ネ オ ン 管 灯 設 備					
	少 量 危 険 物	1 8	4 5	1 9	3 9	3 6
	指 定 可 燃 物	1 3	1 9	1 3	2 5	1 5
	火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙	2 6	6 8	6 9	1 0 3	9 3
	煙 火 打 上 げ 、 仕 掛 け	6	9	1 4	1 5	1 6
	催 物 開 催	3	1 0	1 2	2 3	2 3
	用 水 、 水 道 の 断 水 、 減 水	4		4	8	1 0
	道 路 使 用 、 工 事 及 び 露 店 開 設	1 9 4	3 0 4	3 5 7	3 4 0	4 5 0
	例 外 適 用	7	1 0	1 5	1 6	1 3
合 計		1, 8 2 5	1, 9 7 7	1, 9 7 8	2, 0 9 9	2, 1 5 1

2 危 険 物

(1) 危険物施設状況

令和7年4月1日現在

製造所等 倍 数 等		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
			屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般	
倍 数 別	5 倍以下		30	17	5	29	2	83	8	4			42	220
	5 倍を超え 10 倍以下	2	25	14	2	28		1	2	7			23	104
	10 " 50 "	3	7	42		13		2	1	45			16	129
	50 " 100 "	2	7	17		3		8		4			2	43
	100 " 150 "	1		4						5				10
	150 " 200 "			4		1				10				15
	200 " 1000 "	2	1	6				2		14				25
	1000 " 5000 "	1	1	1									2	5
	5000 倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		11	73	113	7	74	2	96	11	89		1	86	563
類 別	第 1 類		2											2
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		1	1										2
	第 4 類	5	63	112	7	74	2	96	11	89		1	82	542
	第 5 類		1											1
	第 6 類													
	混 在	4	4										4	12
合 計		11	73	113	7	74	2	96	11	89		1	86	563

(2) 危険物規制事務の状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

製造所等 法規制等		製造所	貯蔵所							取扱所				その他	合計
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般		
許可	設置		1	1				5	2	2					11
	変更	10	3	6		1		3		13			33		69
完成検査 前検査	溶接			1											1
	水張・水圧			1											1
完成検査	設置		2	1				7	2	1			1		14
	変更	10	3	5		1		3		12			36		70
仮貯蔵・仮取扱														39	39
仮使用		5	1	4						10			35		55
氏名・名称・住所変更			15	5	1	10		15	3	25			5	1	80
種類・数量変更			9										2		11
廃止			3			1		6	1	3			2		16
保安監督者選任・解任			10	17		1	1		1	13			8		51
工事施工		2	1	17								1	228		249
予防規程制定・変更				2						6			2		10
公安委員会通報															
譲渡・引渡										1					1
使用休止・再開			2	3		4		2		1					12
施設変更		4	1	29		3	1	6		31		1	47		123
保安検査				1											1
立入検査	施設数	4	29	24	3	27	1	95	5	22			38	33	281
	延回数	4	29	24	3	28	1	95	5	22			38	33	282
	延人員	16	112	98	10	85	2	390	14	51			136	116	1,030

(3) 危険物施設別法規制

令和7年4月1日現在

法規制等 製造所等		危険物施設数	危険物を要する保安監督者設	危険物を要する施設保安員設	予防規程作成を要設	保安検査を要する設	定期点検を要する設
製造所		11	11	4	9		9
貯蔵所	屋内貯蔵所	73	67				4
	屋外タンク貯蔵所	113	113		17	7	17
	屋内タンク貯蔵所	7					
	地下タンク貯蔵所	74	10				74
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	96					96
	屋外貯蔵所	11					
	小計	376	192		17	7	191
取扱所	給油取扱所	89	89		30		86
	販売取扱所						
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	86	73	3	18		23
	小計	176	163	4	49		110
合計		563	366	8	75	7	310
事業所の数		224					

3 広 報

(1) 広報活動状況

年 度 活 動 内 容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
防 火 教 室	1 9	1 2	5	6	4
防 火 パ レ ー ド	3	0	0	2	2
巡 回 広 報	3 6 4	1 4 4	4 6	4 8	8
避 難 訓 練	1 2 3	1 9 7	7 1	1 5 4	1 9 0
初 期 消 火 訓 練	1 1 9	1 9 7	7 1	1 5 1	1 8 7
合 計	6 2 8	5 3 8	1 9 3	3 6 1	3 9 1

(2) 住宅防火診断等の結果

年 度 区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
調 査 自 治 会 数	0	0	1 2	2 5	3 2
調 査 戸 数	0	0	4 2 4	1, 4 6 3	1, 4 7 2
指 示 事 項	ガ ス 関 係	0	0	1	1
	石 油 関 係	0	0	1	7
	暖 房 器 具	0	0	2	0
	そ の 他	0	0	6 1 4	8 2 3
合 計	0	0	3 2 6	6 1 8	8 3 1

警 防 編

1 消 防 機 関 の 出 動

(1) 災害等出動状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

出 動 区 分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	1 3	1 5 1	7	2 5 6
救 急	4, 3 7 0	1 3, 1 1 4	0	0
救 助 活 動	5 8	2 9 4	0	0
風水害等の災害	4	2 3	2	8
演 習 ・ 訓 練 等	6 7	8 9 1	3 5 0	4, 7 4 0
広 報 ・ 指 導	2 4 1	4 9 4	1, 2 5 4	3, 5 8 6
警 防 調 査	1 0 3	3 8 3	2	2
火 災 調 査	1 3	7 5	0	0
捜 索	3	2 2	2	6
特 別 警 戒	2 7	4 4	3 0 2	1, 9 8 2
予 防 査 察	6 7 3	1, 7 3 3	0	0
誤 報 等	2 9	2 5 1	8	3 2
そ の 他	2 9 1	1, 3 1 2	7 1 8	4, 2 2 8
合 計	5, 8 9 2	1 8, 7 8 7	2, 6 4 5	1 4, 8 4 0

2. 機 械 及 び 施 設

(1) 消防車両の現況

令和7年4月1日現在

所 属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
消防本部・射水消防署	射水指揮1	指揮車	トヨタ			H17.2
	射水1	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H31.3
	射水2	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	モリタ	A-2	H26.2
	射水化学1	化学消防ポンプ車(II型)	日野	長野	A-2	H30.2
	射水梯子1	はしご車(30m級)	日野			H28.10
	射水救助1	救助工作車(II型)	日野			H15.12
	射水搬送1	資機材搬送車	トヨタ			H29.11
	射水支援1	支援車(I型)	日野			H23.2
	射水査察2	査察車	トヨタ			H24.12
	射水救急1	高規格救急車	トヨタ			R1.11
	射水救急3	高規格救急車	トヨタ			H30.10
	射水指令1	指令車	トヨタ			R4.12.13
出張所 大門	射水3	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水救急2	高規格救急車	ニッサン			R3.2
新湊消防署	射水指揮2	指揮車	トヨタ			H24.2
	射水4	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	モリタ	A-2	H22.11
	射水5	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	R3.10
	射水7	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	日本機械	A-2	H21.2
	射水救助2	救助工作車(II型)	日野			H27.2
	射水原液1	泡原液搬送車 5000ℓ	日野			R2.2
	射水査察3	査察車	トヨタ			H30.1
	射水査察4	連絡車	スズキ			H28.7
	射水搬送2	資機材搬送車	トヨタ			R5.2
	射水搬送3	隊員搬送車 (マイクロバス 24人乗)	日野			R3.11
	射水救急4	高規格救急車	ニッサン			R6.11
東部出張所	射水6	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水高所1	大型化学高所放水車	日野	モリタ	A-1	R3.2
	射水査察1	査察車	トヨタ			H20.11
	射水救急5	高規格救急車	トヨタ			H26.9

所属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
北部方面団	放生津分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	新湊分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	庄西分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	塚原分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H30.9
	作道分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.10
	片口分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H25.9
	七美分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	堀岡分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H28.4
	海老江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H27.10
	本江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H24.10
南部方面団	戸破分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	トヨタ	長野	A-2	H16.3
	三ヶ分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	長野	A-2	H13.2
	橋下条分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R3.10
	金山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R3.3
	大江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	トヨタ	モリタ	A-2	H16.3
	黒河分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.10
	池多分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	日野	長野	A-2	H20.1
	太閤山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	日野	長野	A-2	H20.1
	中・南太閤山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R2.10
	大門分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R1.12
	櫛田分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.1
	浅井分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R6.8
	水戸田分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R4.11
	二口分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H14.10
	大島分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H30.9
	下分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R1.12
その他	下搬送車	資機材搬送車	三菱			H10.11
	金山積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H13.10
	堀岡広報車	広報車	トヨタ			H28.3
	救助資機材積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H22.7
	消防団広報車	広報車	ニッサン			H27.12
	消防団活動車	活動車	トヨタ			R6.2

(2) 特殊資器材等の保有状況

令和7年4月1日現在

	資器材名					数量		資器材名					数量
救 助 用	空	気	呼	吸	器	5 8	化 学 ・ 消 火 用	合成界面活性剤	(ℓ)	1, 8 5 9			
	酸	素	呼	吸	器	2		水性膜泡消火	(ℓ)	1 4, 5 4 0			
	送	排	風	機	4	油処理剤		(ℓ)	1 4 4				
	油圧ジャッキ (ポートパワー)	3	油処理剤	(kg)	7 4 8. 2								
	可 搬 ウ イ ン チ	5	油吸着マット	(kg)	4 7 8. 5								
	マット型 空 気 ジャッキ	3	オイルフェンス A 型	(m)	1 4 0								
	油圧スプレッダー (大型含む)	5	消防用ホース	5 0 ミリ	2 5 2								
	油 圧 切 断 機 (大 型 含 む)	6	〃	6 5 ミリ	3 2 0								
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	6	〃	7 5 ミリ	6								
	ガ ス 溶 断 器	2	〃	1 0 0 ミリ	5								
	チ ェ ン ソ ー	3	泡 ノ ズ ル 管 鎗	1 2									
	鉄 線 カ ッ タ ー	1 4	ラインプロポーショナー	4									
	空 気 鋸 (エ ア ソ ー)	4	放水銃 (フォグガン)	1 0									
	万 能 斧	3 3	高 圧 噴 霧 銃	0									
	削 岩 機	3	大 量 送 水 ポ ン プ	0									
	ハ ン マ ー ド リ ル	3	救 急 用	心肺蘇生訓練人形 (成人用)	3 8								
	救 命 索 発 射 銃	5		心肺蘇生訓練人形 (乳幼児用)	1 6								
	救 助 艇 (船 外 機 付)	2		気 道 管 理 訓 練 人 形	6								
	救 命 ボ ー ト	4		A E D ト レ ー ナ ー	2 2								
	潜水器具 (ウェットスーツ)	2 8		外 傷 模 型	2								
	救 命 胴 衣	5 0		スクープストレッチャー	1 7								
	救 命 浮 環	2 5		バ ッ ク ボ ー ド	1 3								
	か ぎ 付 は し ご	9		イ ー バ ッ ク チ ェ ア	9								
	三 連 は し ご	8		血 圧 計	1 0								
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	0		血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	1 3								
	サバイバースリングまたは救助用縛帯	1 7		心 電 計 (携 帯 型)	5								
	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	2		傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー	5								
	有 毒 ガ ス 測 定 器	1		自 動 式 人 工 呼 吸 器	5								
	放 射 線 測 定 器	2 8		手 動 式 人 工 呼 吸 器	1 3								
	耐 電 衣	7		電 動 式 吸 引 器	1 1								
	防 毒 衣	9	シ ョ ッ ク パ ン ツ	2									
	耐 熱 服	7	自動式心臓マッサージ器	5									
	バ ス ケ ッ ト 型 担 架	6	半 自 動 式 除 細 動 器	5									
	投 光 器	2 4	輸 液 ポ ン プ	4									
	携 帯 拡 声 器	2 0	オ ゾ ン 殺 菌 装 置	4									
	簡 易 起 重 機	2	血 糖 測 定 器	8									
			陰 圧 式 固 定 マ ッ ト	9									

(3) 消防水利の現況

令和7年4月1日現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				4 0 t 以上	4 0 t 未満	4 0 t 以上	4 0 t 未満
放 生 津	7 6	2 4	1 0 0	3 2	3		
新 湊	8 6	2 9	1 1 5	3 8	2		
庄 西	1 4	1 2	2 6	9	1		
塚 原	3 5	2 4	5 9	3 4	6		
作 道	5 5	4 0	9 5	5 8	2 1		
片 口	3 1	1 0	4 1	3 5	4		
七 美	1 4	2	1 6	3 1	8		
堀 岡	3 8	1 1	4 9	3 1	3		
海 老 江	4 9	4	5 3	3 9	4		
本 江	7	2 7	3 4	2 5	9		
戸 破	1 2 8	2 5	1 5 3	2 4			
三 ヶ	8 5	2 6	1 1 1	2 0			
橋 下 条	4 4	1 3	5 7	1 6			
金 山	2 9	1 8	4 7	3 1			
大 江	4 4	3 0	7 4	2 5			
黒 河	4 2	1 0	5 2	1 6			
池 多	9	1 0	1 9	1 0			
太 閤 山	4 6	1 4	6 0	3			
中太閤山	3 7	7	4 4	7			
南太閤山	3 8	1	3 9	9			
大 門	3 5	1 9	5 4	9			
櫛 田	5 0	3 7	8 7	1 5			
浅 井	4 7	4 5	9 2	1 1			
水 戸 田	4 6	1 3	5 9	1 5	1		
二 口	5 6	2 1	7 7	7			
大 島	1 1 1	9 9	2 1 0	4 8	1 0		
下	2 2	1 5	3 7	2 6	2		
合 計	1, 2 7 4	5 8 6	1, 8 6 0	6 2 4	7 4		

統計編

1 火 災 統 計

(1) 最近 5 年間の火災概要

年 別 区 分			令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
火 災 種 別	建 物 火 災 (件)		9	7	7	13	12
	林 野 火 災 (件)						
	車 両 火 災 (件)		3	1	1	2	
	船 舶 火 災 (件)		1				1
	そ の 他 火 災 (件)		1		3	1	
	合 計 (件)		14	8	11	16	13
焼 損 棟 数	全 焼 (棟)		7	4		3	
	半 焼 (棟)		3	1	1	1	1
	部 分 焼 (棟)		3	3		3	1
	ぼ や (棟)		3	3	6	8	10
	合 計 (棟)		16	11	7	15	12
建 物 焼 損		床 面 積 (㎡)	928.7	587	400	760.3	31.5
		表 面 積 (㎡)	137	72	0	2.8	3.5
林 野 焼 損 面 積 (a)							
そ の 他 焼 損 面 積 (a)							
死 者 (人)							2
負 傷 者 (人)			4	3	3	4	0
り 災 世 帯 (世帯)			17	7	1	11	2
り 災 人 員 (人)			33	31	6	19	9
損 害 額 (千円)			80,679	22,954	45,533	92,783	42,646
出 火 率			1.5	0.9	1.2	1.8	1.4
全 火 災 1 月 当 たり	出 火 件 数 (件)		1.2	0.7	0.9	1.3	1.1
	損 害 額 (千円)		6,723	1,913	3,794	7,732	3,554
全火災 1 件当たり損害額 (千円)			5,763	2,869	4,139	5,799	3,280
建 物 火 災 1 件 当 たり	損 害 額 (千円)		8,923	3,143	6,431	7,119	3,295
	建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)	103.2	83.9	57.1	58.5	2.6
		表 面 積 (㎡)	15.2	10.3	0	0.2	0.3

※ 出火率とは、人口 1 万人当たりの出火件数をいう。

※ 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

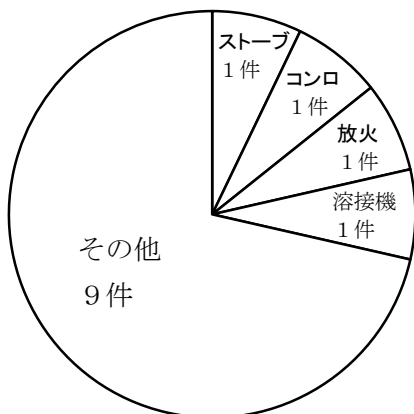
※ 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

※ 出火件数の () 内は、爆発による件数をいう。

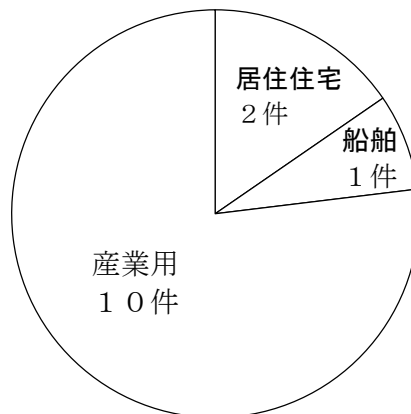
(2) 令和6年中の火災概要

(出火件数合計件)

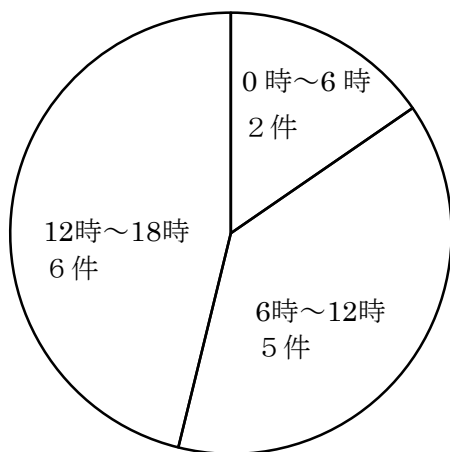
ア 原因別



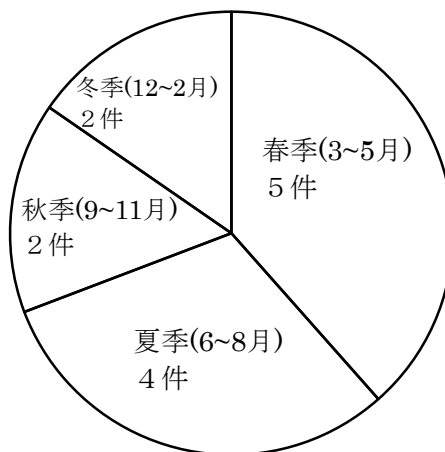
イ 用途別



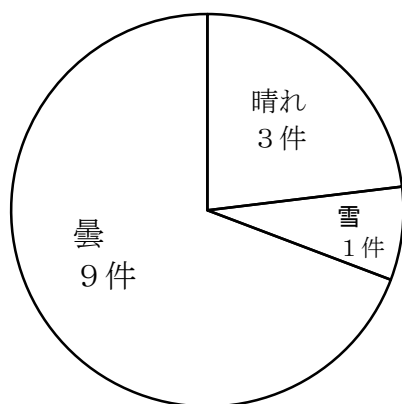
ウ 時間別



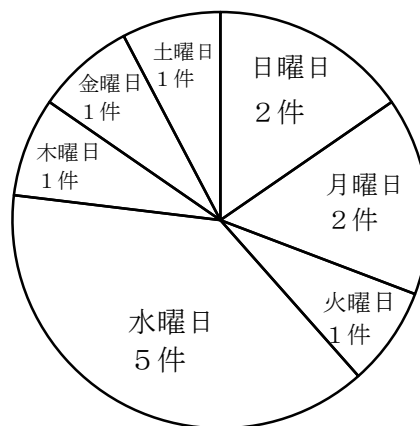
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



出火原因別火災発生状況

令和6年の火災件数13件

令和6年1月1日～令和6年12月31日

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	火 災 概 要
1月24日	建物	その他	グラインダーを使用していたところ出火したもの。
2月28日	建物	溶接機	建物収容物を焼損したもの。
3月8日	建物	その他	受鋼鍋外部に漏鋼し出火したもの。
4月13日	建物	その他	溶鋼が漏れ出し周囲の可燃物に延焼したもの。
4月24日	建物	その他	架空引込線外壁トタンと接触、木材に着火したもの
4月29日	建物	こんろ	住宅内の卓上IHコンロを焼損したもの。
5月23日	船舶	ストーブ	船舶の甲板上でストーブで燃やしており延焼したもの。
6月5日	建物	その他	施設内の機器設備を焼損したもの。
6月16日	建物	その他	工場内の天井裏を焼損したもの。
7月15日	建物	その他	電気炉の出鋼口から漏鋼し地下ピット内の設備があ焼損したもの。
7月28日	建物	その他	油圧シリンダーが作動せず高温の溶鋼が流出し台車移送装置が焼損したもの。
10月22日	建物	その他	吸着マット及び電気配線等に延焼したもの。
10月30日	建物	放火	住宅内の一部と収容物を焼損したもの。

(4) 火災による死傷者状況（過去３年間）

年別	出火日時	死傷者の発生した場所				死 傷 者		
		用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度
令和四年	9月24日	工場	準耐	ぼや	工場内	男	25	軽傷
令和五年	3月8日 14時00頃	専用住宅	木造	全焼	居室	男	67	中等症
	12月3日 16時00分頃	専用住宅	木造	全焼	居室	女	67	軽傷
						女	55	軽傷
						男	35	軽傷
令和六年	2月28日 14時00頃	工場	準耐	ぼや	修理工場	男	86	死亡
	10月30日 13時40頃	専用住宅	木造	半焼	居室	男	29	死亡

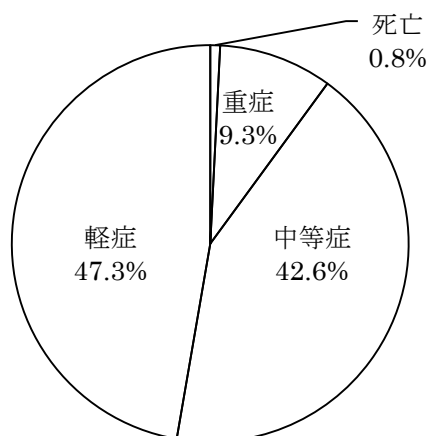
2 救 急 統 計

(1) 最近5年間の救急概要

年 別 区 分			令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
出 動 件 数			2, 9 4 2	3, 2 4 8	3, 8 5 7	4, 1 2 7	4, 3 7 0	
搬 送 人 員			2, 8 4 9	3, 1 4 6	3, 6 6 9	3, 9 2 5	4, 1 8 1	
不 搬 送 件 数			1 3 5	1 2 8	2 0 3	2 1 9	2 0 8	
出 動 件 数 内 訳	火 災		1 0	7	1 1	1 4	1 2	
	自 然 災 害			2			3	
	水 難		3	8	1 2	1 1	1 0	
	交 通		1 9 5	2 0 2	2 1 6	1 9 5	2 1 5	
	労 働 災 害		5 1	5 7	5 7	7 0	6 1	
	運 動 競 技		6	2 3	2 2	3 3	3 3	
	一 般 負 傷		5 3 9	5 1 1	5 9 8	6 6 8	7 3 5	
	加 害		9	3	6	1 6	8	
	自 損 行 為		3 7	3 9	3 3	3 1	2 9	
	急 病		1, 8 1 5	2, 0 7 9	2, 5 5 0	2, 7 2 8	2, 8 7 8	
	そ の 他	転 院 搬 送		2 6 5	3 0 9	3 3 5	3 4 3	3 7 3
		医 師 搬 送		1				1
		資 器 材 等 輸 送						
		そ の 他		1 1	8	1 7	1 8	1 2
合 計			2, 9 4 2	3, 2 4 8	3, 8 5 7	4, 1 2 7	4, 3 7 0	

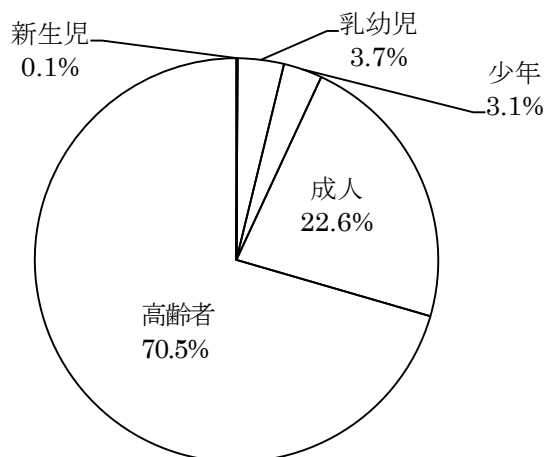
(2) 令和6年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



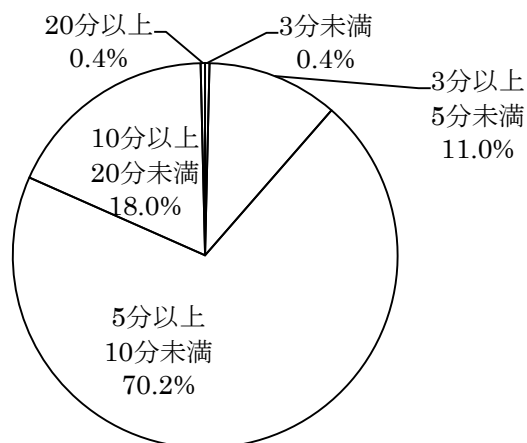
(注) 軽 症：入院を必要としないもの
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの
 重 症：3週間以上の入院を必要とするもの
 死 亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



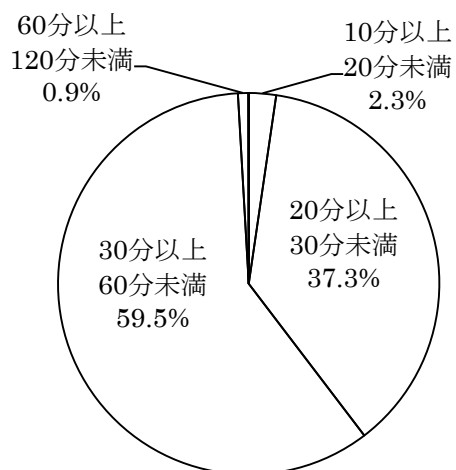
(注) 新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上7歳未満の者
 少 年：満7歳以上満18歳未満の者
 成 人：満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間（分）



(注) 覚知～現場到着
 最長現場到着時間 26分
 現場到着平均所要時間 7.4分

エ 医療機関収容所要時間（分）



(注) 覚知～現場～医療機関収容
 最長収容時間 131分
 収容平均所要時間 32.8分

(3) 医療機関別搬送人員状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

医療機関 事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計	
		うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外
救急医療 告示機関	国立	160	160	6	6	25	25	73	73	264	264
	公立	1,266	328	93	18	377	82	192	97	1,928	525
	公的	535	535	30	30	115	115	181	181	861	861
	私	病院	789	13	77	194		62	31	1,122	44
	的										
	診療所										
小計		2,750	1,036	206	54	711	222	508	382	4,175	1,694
その他医療 機関	国立										
	公立										
	公的										
	私	病院	2	2				1		3	2
	的										
	診療所	3	1							3	1
小計		5	3					1		6	3
合計	国立	160	160	6	6	25	25	73	73	264	264
	公立	1,266	328	93	18	377	82	192	97	1,928	525
	公的	535	535	30	30	115	115	181	181	861	861
	私	病院	791	15	77	194		63	31	1,125	46
	的										
	診療所	3	1							3	1
合計		2,755	1,039	206	54	711	222	509	382	4,181	1,697

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分 種別	対象 人員	処置総数	止	固	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入
			血	定			うち自動		うち自動	
急病	2,754	14,046	19	8	15			82	57	673
交通事故	206	997	17	51						8
一般負傷	711	3,230	71	40	1	1	1	12	9	39
その他	509	2,522	17	24	1			11	9	149
合計	4,180	20,795	124	123	17	1	1	105	75	869

区分 種別	気道確保					保温	被覆	在宅療法継続			
	経鼻 エアウェイ	喉頭鏡・鉗子等	ラリマスク ゲア等	気管挿管				点滴	外傷	その他	
急病	282	5				1,024	3	263	13	70	199
交通事故	1					49	28				
一般負傷	22	1	2			177	116	27	1	7	21
その他	21	1				175	23	21	1	5	15
合計	326	7	2			1,425	170	311	15	82	235

区分 種別	シ ョ ン ク	除細動	薬剤投与	その他の処置	血圧測定	聴診器	血中酸素飽和度	心電図	静脈路確保		
									CPA前	CPA後	ブドウ糖投与
急病		9	2	2,738	2,638	1,154	2,665	2,426	4	2	3
交通事故				206	206	98	206	125	1		
一般負傷				709	688	147	697	482			
その他			1	505	499	169	499	406			
合計		9	3	4,158	4,031	1,568	4,067	3,439	5	2	3

区分 種別	血糖値測定	ブドウ糖投与	エピペン投与
急病	24	3	
交通事故			
一般負傷	1		
その他	1		
合計	26	3	

3 応急手当普及啓発

(1) 最近5年間の救命講習受講者数

種 別 \ 年 度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	合 計
上級救命講習						
普通救命講習	51	144	445	743	618	2,001
救命入門講習	100	120	219	445	347	1,231
その他救命講習	146	68	573	1,295	1,494	3,576
応急手当普及員講習		26		3	47	76
合 計	297	358	1,237	2,486	2,506	6,884

(2) 対象者別受講状況

平成17年11月1日～令和7年3月31日

対 象 者		一般市民	事業所	学 校	消 防 団 女性クラブ	合 計
講 習 別	回 数	7	4	12	0	23
	受講者	93	25	181	0	299
普通救命講習	回 数	311	453	309	36	1,109
	受講者	5,210	6,661	6,963	448	19,282
救命入門講習	回 数	64	78	74	1	217
	受講者	1,294	1,035	7,547	9	9,885
その他救急講習	回 数	329	300	111	3	743
	受講者	11,567	7,555	7,921	136	27,179
応急手当普及員 講習	回 数	12	1	0	9	22
	受講者	95	19	0	92	206
合 計	回	723	836	506	49	2,114
	人	18,259	15,295	22,612	685	56,851

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は56である。

(3) 修了証交付状況 (平成17年11月以降)

普通救命講習修了証 19,282人
上級救命講習修了証 299人

4 救 助 統 計

(1) 最近5年間の救助概要

年 別 区 分		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
救助出動件数		50	36	52	59	58
事故種別	火 災	9	7	5	10	5
	交 通 事 故	13	33	17	17	20
	水 難 事 故	9	10	11	9	9
	自 然 災 害					
	機械による事故	1	1		1	2
	建物等による事故	9	1	8	10	10
	ガス及び酸欠事故	1				
	破 裂 事 故					
	そ の 他	8	12	11	12	12
出 動	車 両	114	162	129	121	127
	人 員	409	545	434	440	449
救助活動件数		24	17	29	19	32
活 動	車 両	59	65	79	44	61
	人 員	204	227	251	155	239
救 助 人 員		26	16	31	20	34
被 救 助 者	生 存	21	20	27	15	26
	死 亡	5	6	4	5	8

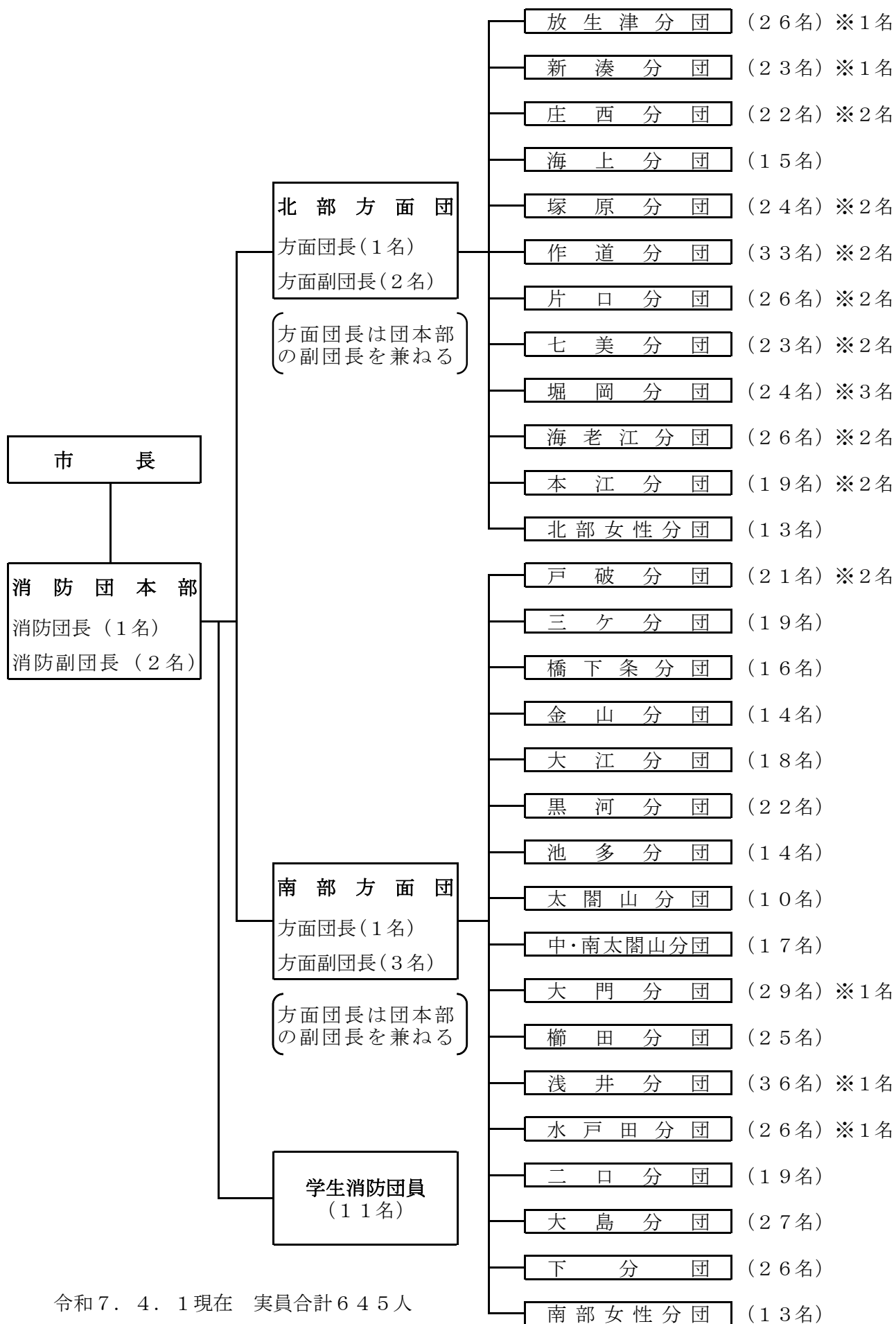
(2) 事故種別救助活動状況

令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日

救助人員等 事故種別	出 動 件 数	活 動 件 数	救助人員			程 度 別 人 員				
			男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	け が 無
火 災	5	1	2	2	4				4	
交 通 事 故	20	10	4	6	10	5	3			2
水 難 事 故	9	7	5	3	8	2		1	4	1
自 然 災 害										
機 械 に よ る 事 故	2	2	2		2		2			
建 物 等 に よ る 事 故	10	8	3	3	6	2	3	1		
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故										
破 裂 事 故										
そ の 他	12	4	2	2	4	1	1			2
合 計	58	32	18	16	34	10	9	2	8	5

消防団編

1 消 防 団 組 織 図



令和7. 4. 1現在 実員合計645人
条例定員757人

※機能別団員数（災害支援員）

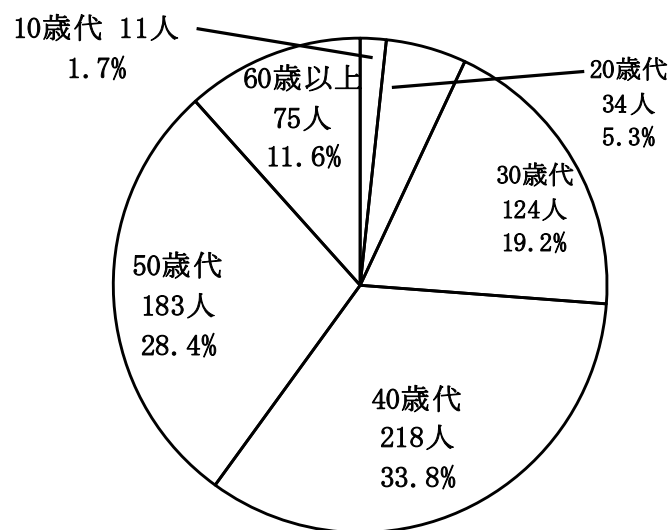
2 階級別年齢状況

令和7年4月1日現在

階級 年 齢	団 長	副団長	分団長	副分 団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20歳未満							11	11
20歳以上～25歳未満							8	8
25歳～30歳							26	26
30歳～35歳							43	43
35歳～40歳						4	77	81
40歳～45歳					2	31	75	108
45歳～50歳				3	5	43	59	110
50歳～55歳	1		2	7	24	36	38	108
55歳～60歳		1	6	10	22	22	14	75
60歳以上		6	21	9	4	7	28	75
合 計	1	7	29	29	57	143	379	645
平均年齢(歳)	50	63.4	61.1	57.0	54.5	49.8	42.3	46.8

年 齢 構 成

団員数 645人
平均年齢 46.8歳



3 報酬・手当状況

令和7年4月1日現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)							
		団長	副団長 方面団長	方面 副団長	分団長	副 分 長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	100,000	84,000	72,000	52,500	43,000	38,000	37,000	36,500
		機能別団員 18,500							
出勤報酬	日額	8,000円(1日)、4,000円(半日)							
費用弁償	1回	1,800円 1人当たり							

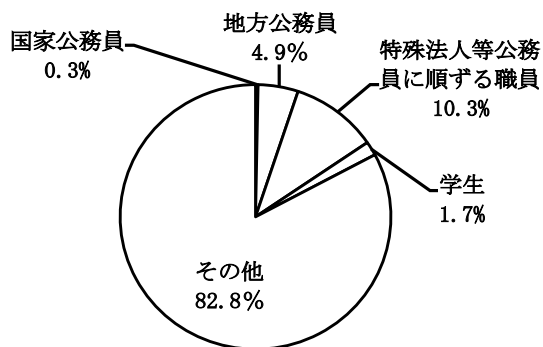
4 在職年数状況

令和7年4月1日現在

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
109	81	111	113	100	61	70	645

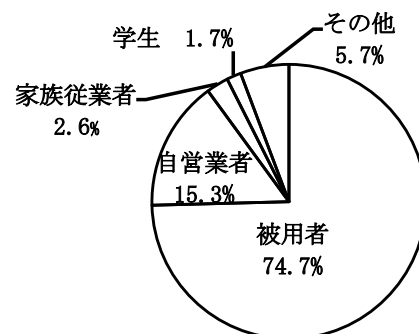
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

(1) 消防団員の職業構成



・国家公務員	2人
・地方公務員	31人
・特殊法人等公務員に順ずる職員	67人
・学生	11人
・その他	534人
	計645人

(2) 就業形態別の状況



・被用者	481人
・自営業者	99人
・家族従業者	17人
・学生	11人
・その他	37人
	計645人

自主防災組織編

1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会 員 数

220事業所

令和7年4月1日現在

(2) 活 動 概 要

令和6年4月1日～令和7年3月31日

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会	3	66
消 火 技 術 競 技 会	1	84
防 災 講 演 会	1	52
研 修 会	1	18
合 計	6	220

2 私設消防団等の現況

組織数 29組織

団員数 431人

令和7年4月1日現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	14
	久々湊 "	19
	野 村 "	14
	津幡江 "	11
	今 井 "	11
	殿 村 "	7
	西三ヶ "	20
	新生町 "	11
	沖 "	9
塚 原 地 区	寺塚原 私設消防団	17
	沖塚原 "	11
	川 口 自衛防災隊	14
片 口 地 区	久々江地区自主防災会	14
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	17
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	29
	広 上 "	20
櫛 田 地 区	布目沢 自衛消防団	11
	荒 町 自衛消防隊	12
水 戸 田 地 区	水戸田 自衛消防隊	10
大 島 地 区	今開発 私設消防団	16
	新開発 "	11
	赤 井 "	12
	小 林 自治消防団	14
	北高木 自衛消防団	10
	八 塚 "	14
	小 島 "	15
	中 野 私設消防団	26
	若 杉 "	28
	新町自治会 自警団	14
合 計	29組織	431

3 消 防 ク ラ ブ の 現 況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ数 27クラブ

クラブ員数 601人

令和7年4月1日現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
新湊つくりみちこども園 幼年消防クラブ	S60. 7.17	大島南部保育園 幼年消防クラブ	H7. 6.22
片口保育園 //	S60. 7.24	金山保育園 //	H7. 6.27
塚原保育園 //	S60. 8. 1	杉の子保育園 //	H8. 6. 7
七美幼稚園 //	S61. 1.27	千成保育園 //	H8. 6.12
池多保育園 //	S63. 6. 5	黒河保育園 //	H8. 6.19
大江保育園 //	S63. 6.18	あいあい保育園 //	H12. 7. 4
あおい幼稚園 //	H1. 5.17	大門きらら保育園 //	H12. 6.28
第三あおい幼稚園 //	H1. 5.17	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
太閤山あおい園 //	H1. 5.17	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
射水おおぞら保育園 //	H1. 6.1	大門わかば幼稚園 //	H16. 4. 1
放生津保育園 //	H3.11.20	水戸田保育園 //	H20. 4. 1
下村保育園 //	H1.6.13	海老江こども園 //	H29. 4. 1
小杉西部こども園 //	H7. 5.31	新湊うみいろこども園 //	R2. 4. 1
小杉東部保育園 //	H7. 6.8		

(2) 少年消防クラブ

クラブ数 15クラブ

クラブ員数 1551人

令和7年4月1日現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
大島小学校 少年消防クラブ	S44.12.15	太閤山小学校 少年消防クラブ	S59.11. 1
金山小学校 //	S58. 3.14	片口小学校 //	S60. 7.15
中太閤山小学校 //	S58.10.17	作道小学校 //	S60. 9.19
小杉小学校 //	S59. 5. 8	塚原小学校 //	S60. 9.30
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	堀岡小学校 //	S60.10.23
大門小学校 //	S59. 5.11	新湊放生津小学校 //	R7.4.1
下村小学校 //	S59. 5.11	片山学園 //	R5.4.1
東明小学校 //	S59.6.26		

4 女性防火クラブの現況

クラブ数 7クラブ

クラブ員数 83人

令和7年4月1日現在

名 称	結 成 日
作 道 女性防火クラブ	S60.7.15
庄 西 地 区 "	H6.12.19
三 日 曾 根 "	H7.9.12
善 光 寺 "	H8.4.12
塚 原 "	H17.7.1
小 杉 "	H25.7.8
大 門 "	H25.7.8

5 防火推進員会の現況

会員数

令和7年4月1日現在

名 称	校 下 数	人 員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	3 0

消防年報 令和 7 年版

編集日 令和 7 年 9 月

編 集 射水市消防本部

住 所 富山県射水市橋下条 1 5 2 2 番地
〒 9 3 9 - 0 3 3 2

電 話 0 7 6 6 - 5 6 - 0 1 1 9

F A X 0 7 6 6 - 5 6 - 9 5 4 2

メー ル fire@city.imizu.lg.jp